

1. 「都ぞ弥生」百年記念式典 式次第

12:30～13:00 北大クラーク会館講堂

寮歌をつくり続ける舞台となった恵迪寮のそもそものは、明治38年（1905）、札幌農学校寄宿舍の名称のもと定数128名で建立されました。明治40年（1907）4月に「恵迪寮」と命名され、（先代）低温科学研究所の位置に建並んでいました。初代恵迪寮では、寮生による自炊制度の構築、改善、崩壊、再構築を経験しながら、クラーク博士が残した「Be Gentleman」の教えを実践、自律と相互理解の自治寮としての形をつくり上げてきました。このような中、恵迪寮命名から5年後の明治45年（1912）、寮歌「都ぞ弥生」が作詞作曲されました。

以後、恵迪寮舎は二度の移転を経験しましたが、「都ぞ弥生」の自然賛歌的歌詞と旋律は、歓迎の時、送別の時、喜びの時、悲しみの時、永く、そして広く歌い続けられ、ついに本年100年目を迎えることになりました。

本日は、歌い継がれた寮歌「都ぞ弥生」が「北大の大切な財産」であることを誇り、盛大に百年記念祭を挙行しようではありませんか。

＜統括進行＞	恵迪寮同窓会副代表幹事	氏平増之君	（S38入寮）
＜司会進行＞	恵迪寮同窓会道支部幹事	湊上玲子君	（H8入寮）

1. 開会の辞 黙 禱	恵迪寮同窓会代表幹事	白浜憲一 君	（S40入寮）
----------------	------------	--------	---------

2. 式 辞	恵迪寮同窓会会長	横山 清 君	（S31入寮）
--------	----------	--------	---------

3. ご挨拶とご祝辞

北海道大学総長 （本記念祭名誉会長）	佐伯 浩 先生
-----------------------	---------

北大連合同窓会副会長 （元北海道大学医学部長）	齋藤和雄 先生
----------------------------	---------

ノーベル賞受賞 （ビデオメッセージ）	鈴木 章 先生
-----------------------	---------

4. ご来賓紹介	恵迪寮同窓会副代表幹事	氏平増之 君	（S38入寮）
----------	-------------	--------	---------

5. 閉会の辞	同 上	同上	
---------	-----	----	--